

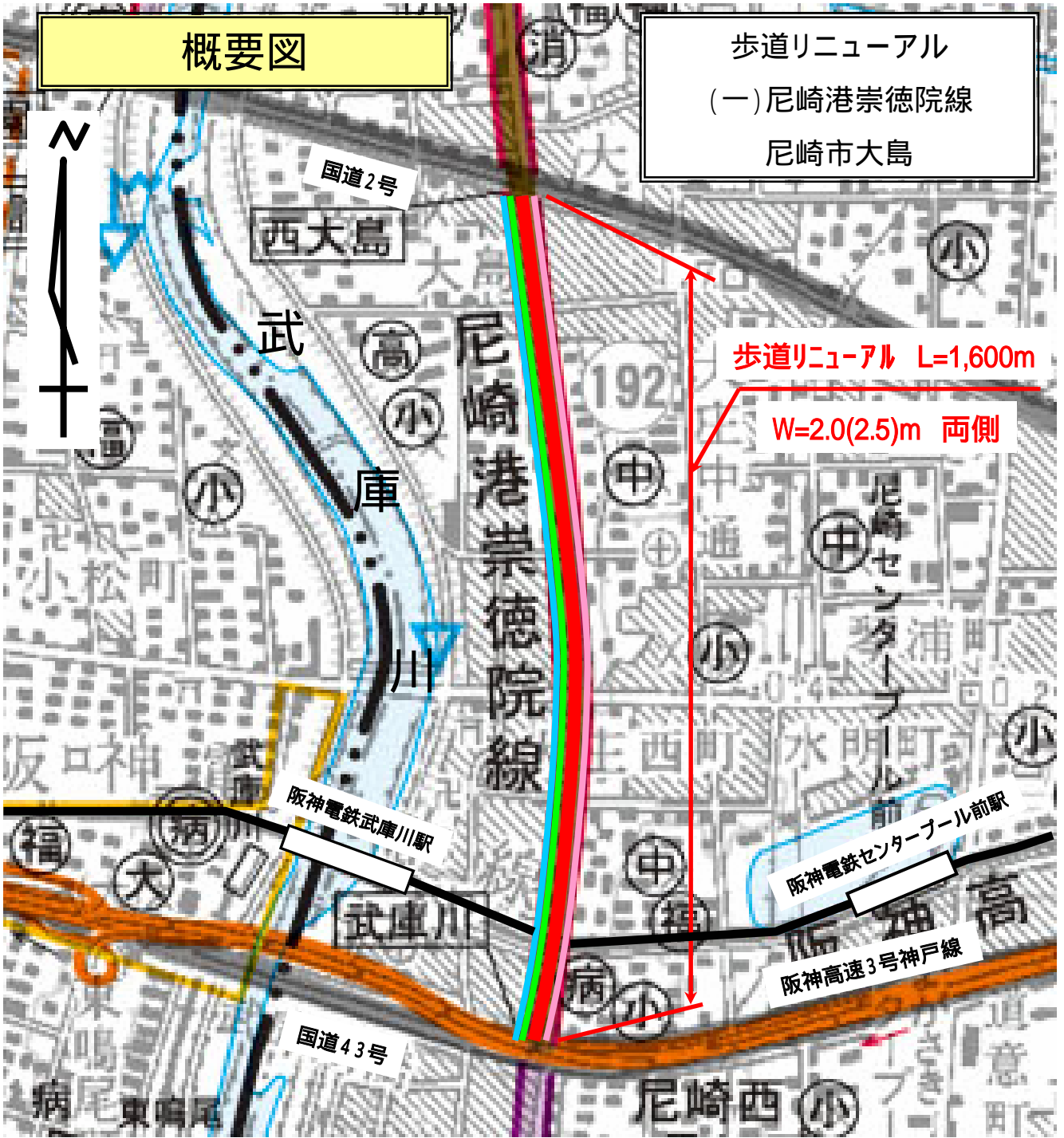
投資事業評価調書（新規）

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 杠 典英 (交通施設係長 鎗水 正和)	内線	4 3 8 9 ( 4 3 9 9 )
------	-------	---------------------	-------------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 3.5 億円
		交通安全施設等整備事業 (一)尼崎港崇徳院線	尼崎市武庫川町 ～大島	内用地補償費	なし
所在地				着手予定 年 度	完成予定 年 度
尼崎市武庫川町～大島 地内				平成 22 年度	平成 26 年度
事業目的			事業内容		
波打ち歩道をセミフラット化し、リニューアル化を行うことにより、誰もが使いやすい歩道空間をつくる。			歩道リニューアル整備（両側） L = 1,600 m W = 2.0m (2.5m)  現況 W = 2.0m(2.5m)（両側）  (負担割合 国 1/2 県 1/2)		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性 [ 周辺状況 ]		<ul style="list-style-type: none"> <li>当該区間は、尼崎市の南西部に位置し、沿道には、スーパー、事業所、マンション等が立地している。</li> <li>大庄小学校・西小学校・尼崎西高校の通学路になっている。</li> <li>歩道はマウンドアップ形式で、出入り口等で波打ち歩道となっており、使いにくい状態となっている。</li> </ul>			
[ 交通状況 ]		<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車交通量、歩行者、自転車交通量が多い。大型車混入率(24.6%)が高い。 (自動車17,002台/日、歩行者619人/12hr、自転車822台/12hr)</li> <li>当該区間にバス停が5箇所あり、1日当り 58 便運行している。</li> </ul>			
(2)有効性・効率性 [ 効果 ]		<ul style="list-style-type: none"> <li>波打ち歩道が解消され、ユニバーサルデザインに配慮した歩道となる。</li> </ul>			
[ 事業執行環境 ]		<ul style="list-style-type: none"> <li>地元自治会の方や車いす利用の方より、歩道のバリアフリー化について要望がある。</li> </ul>			
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。</li> </ul>			
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車、歩行者の数が多く、早期に波打ち歩道の解消を実施する必要がある。</li> <li>地元からの要望がある。</li> </ul>			

# 概要図

歩道リニューアル  
(一) 尼崎港崇徳院線  
尼崎市大島

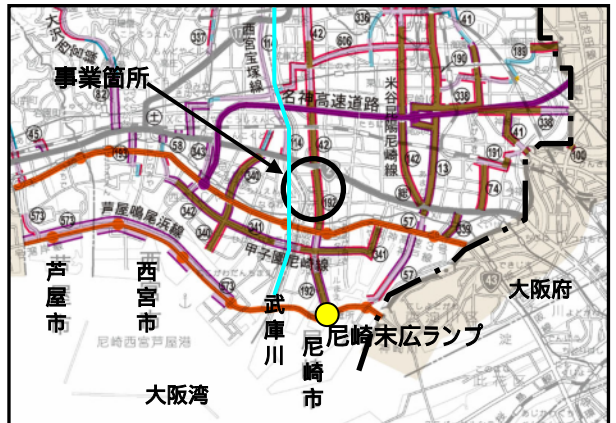


歩道リニューアル L=1,600m

W=2.0(2.5)m 両側

## 凡例

- 事業区間
- 小学校通学路
- 中学生通学路
- 高校生通学路





# 歩道の波打ち・段差



# 現況写真

